



植樹会の様子



天塩中学校での植育教育の様子

「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール応募団体 民安ダム「サクラの森づくり」の会 【天塩町】

1万本のサクラの森を目指す

【はじまりは？】

酪農のまち天塩町において、国営事業により農業用ダムとして築造された「民安ダム」は、海岸から約4 kmに位置しており、その恵まれた立地条件から、日本海と利尻富士を望むことができる素晴らしい景観を有しています。

ここに桜を植樹してダム周辺の環境整備を行い、天塩町のシンボルとして、また、町民の憩いの場として「サクラの森」を造ることを目的に活動を始めました。

さらに、次世代を担う子供たちへ、森づくりの引き継ぎを行うことを理念として活動を続けています。

【おもな活動】

毎年5月に行う桜の植樹会は今年度で25回目となり、会員のほか関係機関や地元中学生が参加し、これまでに2,000本を超える桜を植えています。当初参加した中学生も今では大人になり、更にその子供たちが植樹に参加するといった次世代への引き継ぎも進んでいます。

また、天塩中学校の総合学習の場として、植樹会や授業を通じて子供たちに森林の持つ重要性和水の大切さを教え、オフシーズンには周辺の保全活動を行って桜を管理しています。

1万本のサクラの森を目指すとともに、町内の公共施設にも植樹して、市街地にもサクラを広げていきます。

【ここが自慢】

桜の植樹と管理を行なうなど景観の美化活動によりサクラも順調に活着して育ち、民安ダムは天塩町民のみならず各地から来町される人々の憩いの場や安らぎの場として活用されています。

また、農業用ダムの良好な景観形成を図りながら、地域一体となった共同作業により森林資源の確保と保全を図っています。

開花時期には、ダム湖周辺を桜が覆うようになり、さらに「天塩青女俳句会」の方々による句碑が建立されるなど、桜の名所として多くの町民に愛される場となりつつあります。



さくら開花の様子

連絡先

代表者名：谷村 敏彦さん／設立：1999年／会員：30名

住所：天塩郡天塩町新栄通8丁目（天塩町役場内）

電話番号：01632-2-1001

F A X：01632-2-2659

E-mail：

U R L：